

Cisco AnyConnect の インストールおよび接続確認 (macOS 用)



CTC

Challenging Tomorrow's Changes

CTC テクノロジー株式会社

目次

動作環境.....	3
Mac 向けセットアップ	4
Cisco AnyConnect Secure Mobility Client のインストール	4
接続確認.....	7
リモートデスクトップ接続ツール (Parallels Client)	9
リモートデスクトップ接続ツール (Microsoft Remote Desktop)	10
トラブル時の対応.....	15
キャッシュのクリア	15
よくあるご質問.....	16

動作環境

Cisco AnyConnect の動作環境として、下記 OS を推奨しています。

- ・ Windows 8.1 x86 (32-bit)、x64 (64-bit)
- ・ Windows 10 x64 (64-bit)
- ・ Windows 11 x64 (64-bit)
- ・ macOS 10.14 (64-bit)
- ・ macOS 10.15 (64-bit)
- ・ macOS 11.x (64-bit)
- ・ macOS 12 (64-bit)

社内ネットワークから接続する場合、社内のセキュリティポリシーにより接続拒否される場合があります。その際は、社内セキュリティ管理者にお問い合わせいただくか、ご自宅等の社内ネットワーク以外のインターネット接続環境をご用意ください。

Mac 向けセットアップ

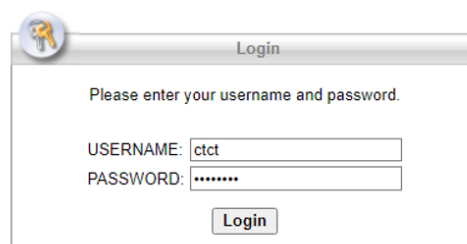
Cisco AnyConnect Secure Mobility Client のインストール

- ① Web ブラウザから、下記 URL へアクセスします。

<https://122.220.28.45/ctct>

表示された画面で下記のユーザー名とパスワードを入力し、ログインしてください。

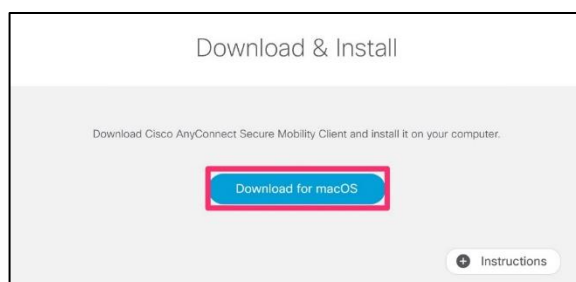
USERNAME : ctct
PASSWORD : Cisc0As@



(注) 正しい URL を入力しても画面が表示されない場合や、正しいパスワードを入力しても「Login failed.」と表示される場合は、ブラウザのキャッシュをクリアしてください。キャッシュクリアの方法は、本ドキュメント後半のトラブル時の対応をご確認ください。

正しくログインできると、ダウンロード画面が表示されます。

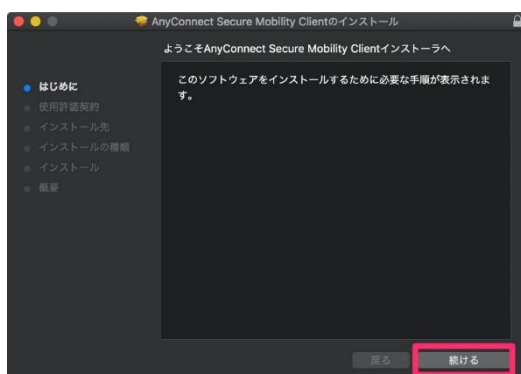
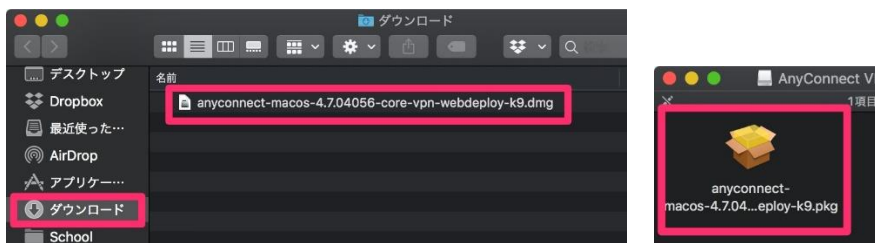
- ② 「Download for macOS」をクリックし、インストーラーをダウンロードします。
新しいウィンドウでダウンロードの許可を確認された場合、「許可」をクリックします。



Cisco AnyConnect のインストールおよび接続確認

- ③ ダウンロードされた DMG ファイル「anyconnect-macos-(中略).dmg」を確認します。ファイル名のバージョンは環境により異なる場合があります。確認できたら、ダブルクリックでファイルを開きます。

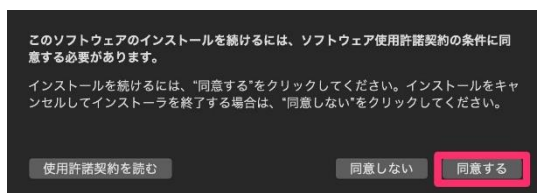
Finder の新しいウィンドウが開くので、pkg ファイルをダブルクリックして実行します。



AnyConnect Secure Mobility Client のインストールが始まるので、「続ける」をクリックします。

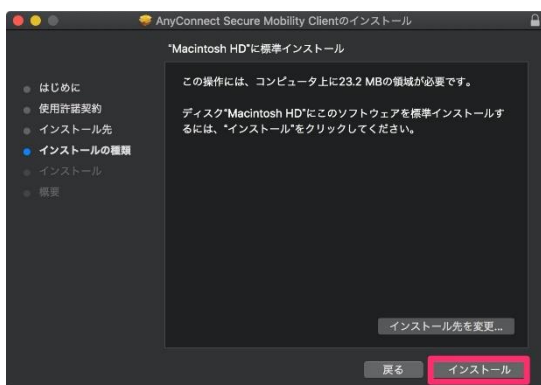


使用許諾契約が表示されるので、「続ける」をクリックします。

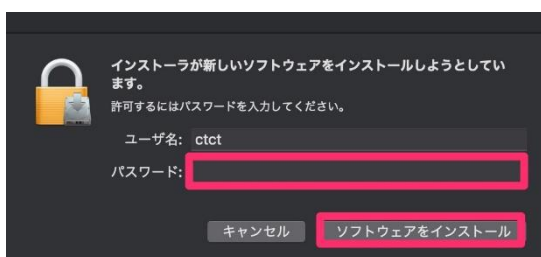


ポップアップしたウィンドウの「同意する」をクリックします。

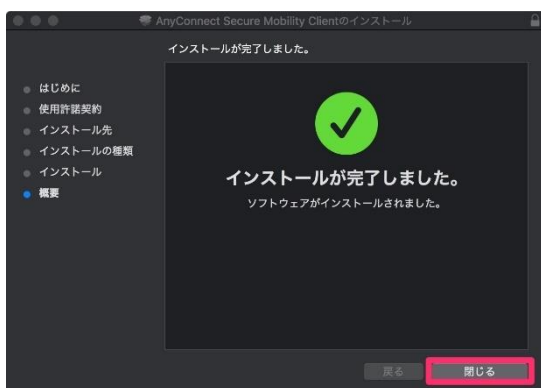
Cisco AnyConnect のインストールおよび接続確認



「インストール」をクリックします。



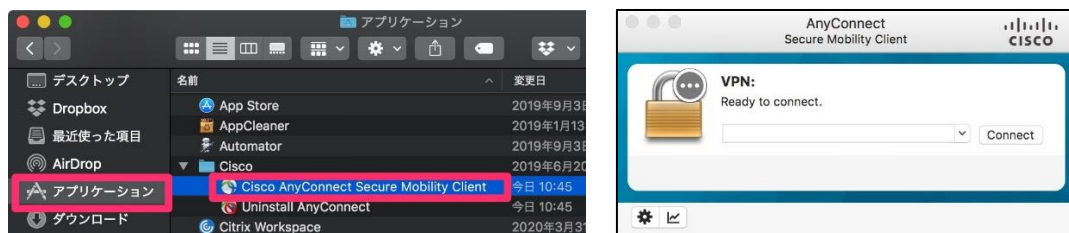
インストール許可の以下の画面が表示された場合は、ご自身の mac に設定しているパスワードを入力して、「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



インストールが完了すると以下の画面が表示されるので、「閉じる」をクリックします。

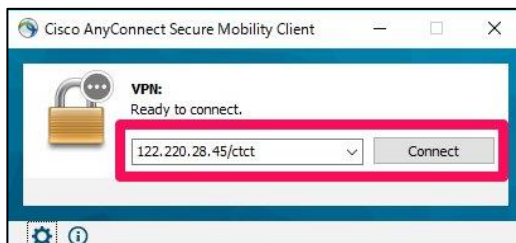
- ④ AnyConnect Secure Mobility Client が正しくインストールされたことを確認します。Finder を開いて、「アプリケーション」>「Cisco」>「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」を確認して、ダブルクリックします。

Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアント (Cisco AnyConnect Secure Mobility Client) が起動すれば、インストール成功です。



接続確認

- ① SSL-VPN を確立して、リモートラボ機材へアクセスの確認を行います。

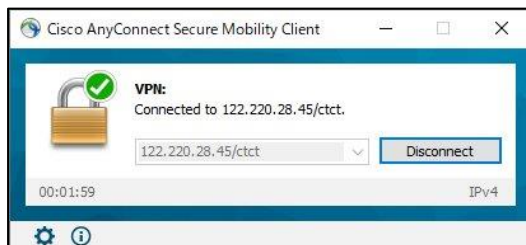


Cisco AnyConnect Secure Mobility Client の画面で、「122.220.28.45/ctct」と入力し「Connect」をクリックします。



ユーザー名とパスワードを下記のとおり入力し、「OK」をクリックします。

USERNAME : ctct
PASSWORD : Cisc0As@



鍵のイラストに緑のチェックボックスが追加され、「Connected」と表示されればSSL-VPN 確率成功です。

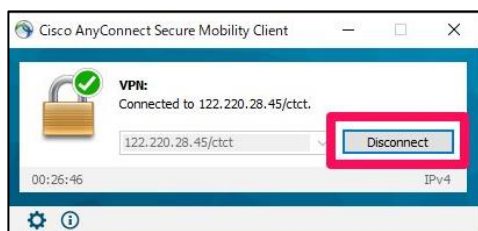
- ② ターミナルを起動します。

「アプリケーション」>「ユーティリティ」>「ターミナル」をダブルクリックします。

```
Macintosh HD ~ zsh — 80x24
CTCT ~ % ping 192.168.142.128
PING 192.168.142.128 (192.168.142.128): 56 data bytes
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=0 ttl=254 time=12.557 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=1 ttl=254 time=12.107 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=2 ttl=254 time=10.505 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=3 ttl=254 time=12.029 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=4 ttl=254 time=12.014 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=5 ttl=254 time=17.099 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=6 ttl=254 time=15.148 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=7 ttl=254 time=12.065 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=8 ttl=254 time=12.236 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=9 ttl=254 time=12.013 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=10 ttl=254 time=11.594 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=11 ttl=254 time=12.166 ms
^C
--- 192.168.142.128 ping statistics ---
12 packets transmitted, 12 packets received, 0.0% packet loss
round-trip min/avg/max/stddev = 10.505/12.628/17.099/1.683 ms
CTCT ~ %
```

ターミナルの画面で、「ping 192.168.142.128」コマンドを実行し、「from 192.168.142.128」が表示されることを確認します。応答が確認できたら、「control + c」でキャンセルします。

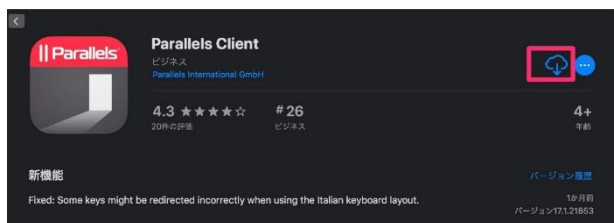
Cisco AnyConnect のインストールおよび接続確認



確認ができたなら、AnyConnect Secure Mobility Client の「**Disconnect**」をクリックして、SSL-VPN 接続を切断してください。

リモートデスクトップ接続ツール (Parallels Client)

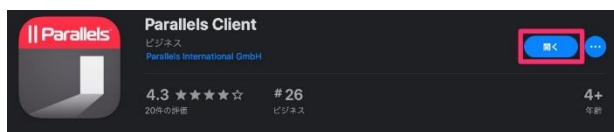
macOS でリモートデスクトップ接続を使用して、演習環境へログインする方法の紹介です。本項の「Parallels Client」でうまくいかない場合は、次項で紹介している「Microsoft Remote Desktop」をお試しください。



Mac App Store から、Microsoft リモートデスクトップクライアントをダウンロードします。「App Store」で「Parallels Client」で検索、または下記 URL を入力してください。

<https://apps.apple.com/jp/app/id600925318>

(注) はじめてインストールする場合は、ダウンロードボタンではなく「入手」と表示されます。

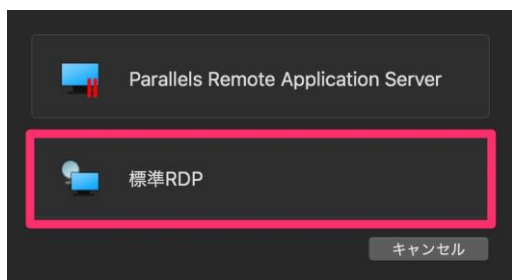


ダウンロードが完了するとボタンが「開く」に変わるので、「開く」をクリックします



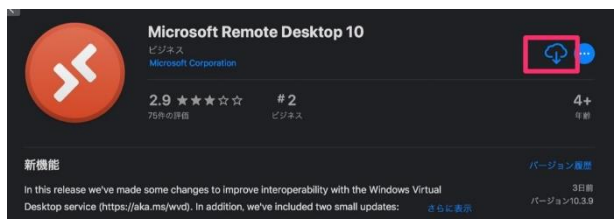
「追加」をクリックします。

「標準 RDP」をクリックし、下記画面が表示されれば、インストール成功です。



リモートデスクトップ接続ツール (Microsoft Remote Desktop)

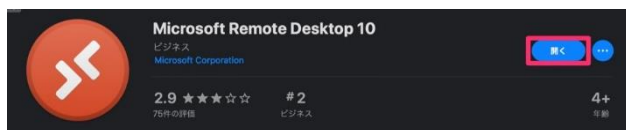
「Microsoft Remote Desktop」を用いたリモートデスクトップ接続を使用して、演習環境へログインする方法の紹介です。前項の「Parallels Client」でうまくいかない場合は、本項で紹介している「Microsoft Remote Desktop」をお試してください。



Mac App Store から、Microsoft リモートデスクトップクライアントをダウンロードします。「App Store」で「remote desktop」で検索、または下記 URL を入力してください。

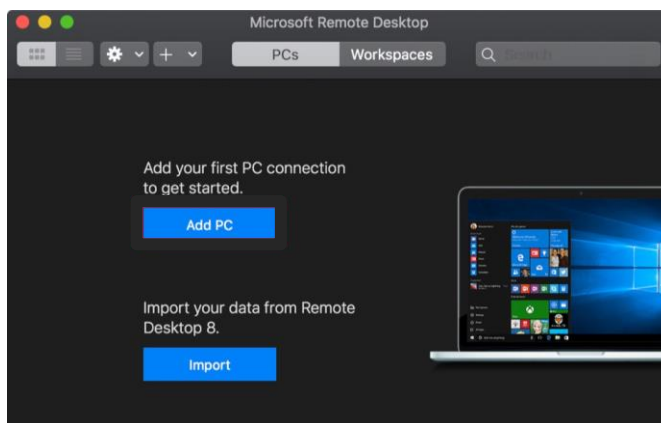
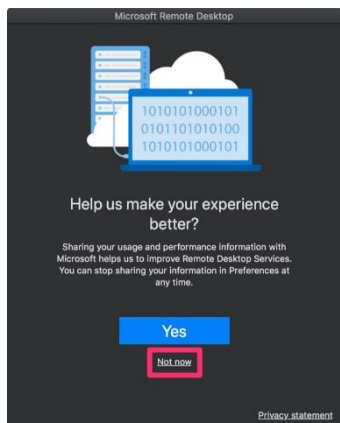
<https://apps.apple.com/app/id1295203466>

(注) はじめてインストールする場合は、ダウンロードボタンではなく「入手」と表示されます。



ダウンロードが完了するとボタンが「開く」に変わるので、「開く」をクリックします

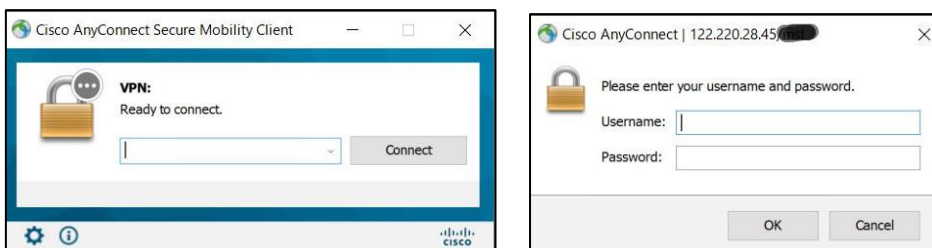
アプリ品質の改善協力の画面が表示されますが任意の項目となるため、「Not now」の選択でも構いません。Microsoft リモートデスクトップクライアントが起動すれば、インストール成功です。



研修当日の接続方法

Cisco AnyConnect Secure Mobility Client を起動します。

Cisco AnyConnect Secure Mobility Client の以下の画面において、研修当日にインストラクターより案内されたアドレス、ユーザー名、パスワードを入力して SSL-VPN 接続を行います。



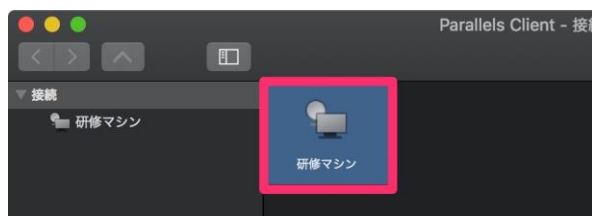
(注) 研修では、演習機材に接続するための専用のアドレス、ユーザー名、パスワードを使用します。接続確認で入力したアドレス「122.220.28.45/ctct」、Username「ctct」、Password「Cisc0As@」は使用しないので、ご注意ください。

続いて、リモートデスクトップ接続を行います。

Parallels Client による接続方法

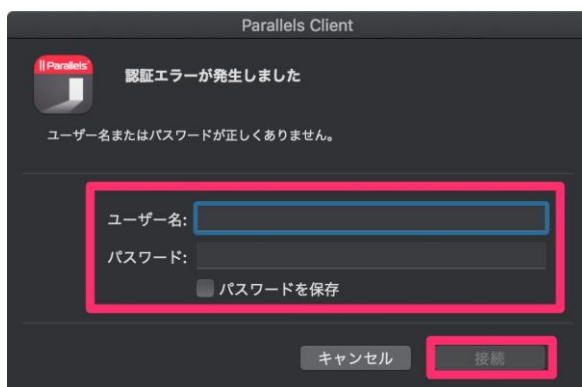


「サーバー」の入力欄に、インストラクターから案内された IP アドレスを入力します。フレンドリ名の入力欄は任意ですが、「研修マシン」など分かりやすい名前を設定できます。



追加したマシンのアイコンをクリックします。図は、フレンドリ名に「研修マシン」と指定した例です。

Cisco AnyConnect のインストールおよび接続確認



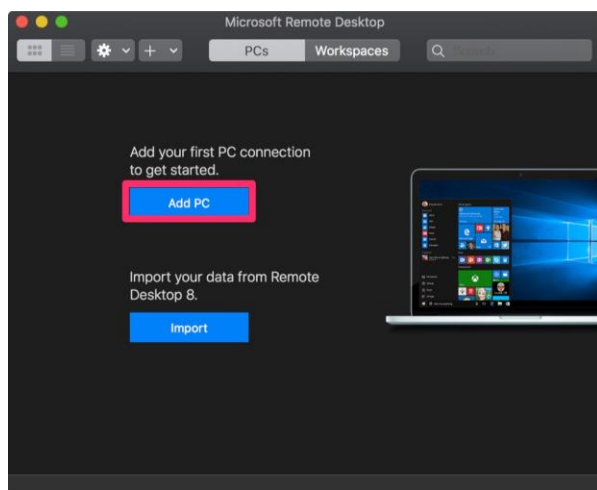
インストラクターから案内されたユーザー情報を入力します。

「ユーザー名」と「パスワード」を入力して、「接続」をクリックしてください。

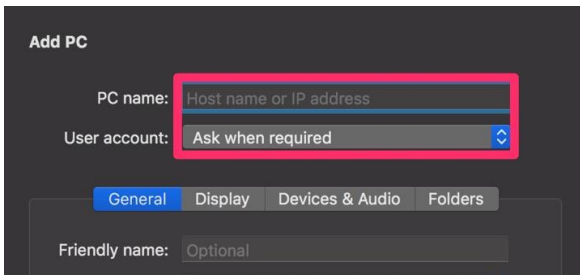
演習環境へリモートデスクトップ接続できます。以降の操作は、インストラクターの指示に従ってください。



Microsoft Remote Desktop による接続方法

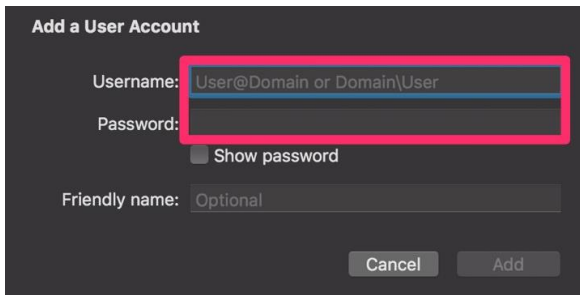


Microsoft リモートデスクトップクライアントを起動して、「Add PC」をクリックします。



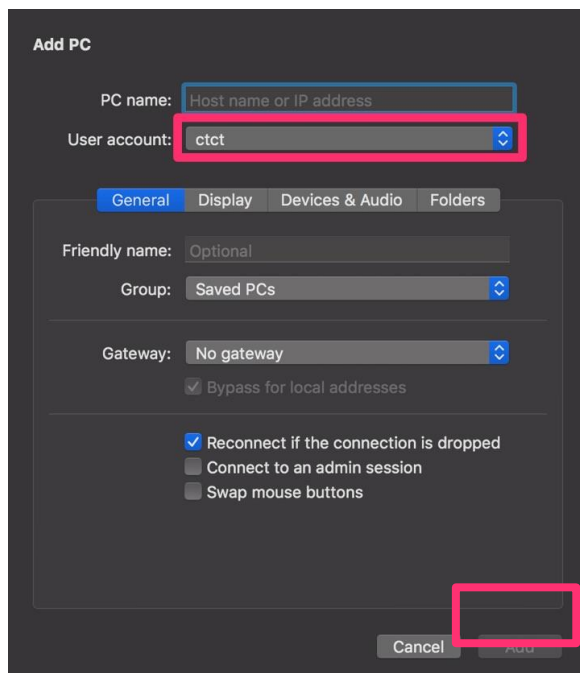
「PC name」の入力欄に、インストラクターから案内された IP アドレスを入力します。

続けて「User account」のプルダウンメニューから「Add User Account」を選ぶと、画面が切り替わります。

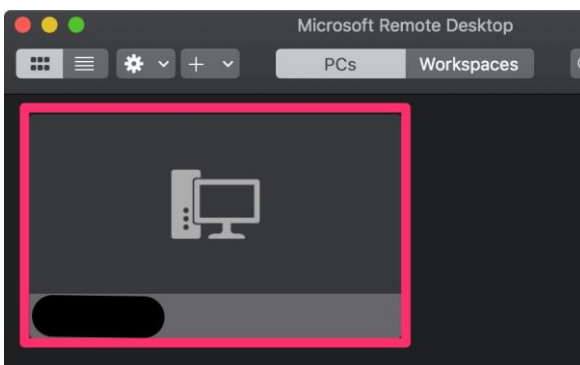


インストラクターから案内されたユーザー情報を入力します。

「Username (ユーザー名)」と「Password (パスワード)」を入力して、「Add」をクリックしてください。

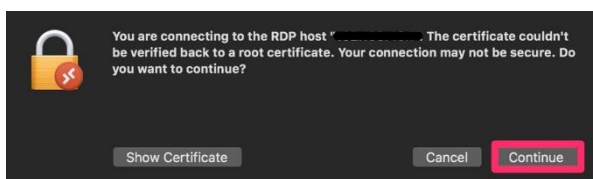


先ほどの画面に戻るので、「User account」のプルダウンメニューから、今入力したユーザーを選択して「Add」をクリックします。



追加したコンピューターが表示されるので、ダブルクリックします。

Cisco AnyConnect のインストールおよび接続確認



証明書のエラーが表示されますが、続けて「Continue」をクリックします。



演習環境へリモートデスクトップ接続できます。以降の操作は、インストラクターの指示に従ってください。

トラブル時の対応

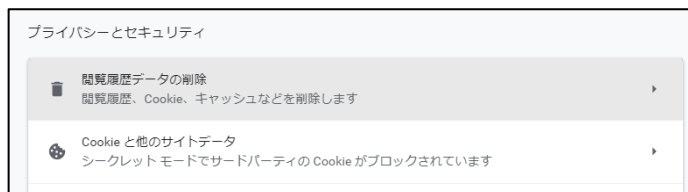
キャッシュのクリア

正しい URL を入力してもページが表示されない場合や、正しいパスワードを入力しても「**Login failed.**」と表示される場合は、ブラウザのキャッシュをクリアしてください。

Google Chrome の場合

ブラウザ右上の「⋮」をクリックし、設定を開きます。

「プライバシーとセキュリティ」の「閲覧履歴データの削除」をクリックし、「**Cookie と他のサイトデータ**」と「**キャッシュされた画像とファイル**」のチェックを入れ、「**データを削除**」をクリックしてください。



よくあるご質問

事前接続時、研修受講時によくあるご質問は下記をご確認ください。
解決されない場合はお問い合わせください。

Q. 接続確認をしたいのですが「<https://122.220.28.45/ctct>」に接続できません。

Q. Cisco AnyConnect Secure Mobility Client (SSL-VPN クライアント) をインストールしましたが、接続確認でエラーが発生します。

A. 社内ネットワークからのアクセスの場合、御社内のネットワークセキュリティの制限で SSL-VPN の接続が出来ない可能性が考えられます。

その際はご自宅等のネットワークセキュリティの制限がないネットワークからご参加いただくようご調整をお願い致します。

Q. Cisco AnyConnect Secure Mobility Client (SSL-VPN クライアント) のインストールができません。

A. 業務用 PC からの受講の場合、御社内のセキュリティポリシー上インストールができない場合や管理者用パスワードの入力が求められる場合があります。

その際は、個人所有の PC からご参加いただくようご調整をお願いいたします。

Q. 研修で使用する Cisco AnyConnect の接続先は、事前確認した接続先と違うのですか？

A. 事前確認で使用した Cisco AnyConnect の接続先は接続正常性の確認用途のため、研修では使用しません。研修で使用する接続先は、研修当日に担当講師からお伝えします。

Cisco AnyConnect のインストールおよび接続確認 (Mac 用)

2021 年 11 月 15 日 Ver. 8.3

発行元 CTC テクノロジー株式会社

〒102-0071

東京都千代田区富士見 1-11-5 栗田九段ビル

TEL: 0120-667230 FAX: 0120-667235

URL: <http://www.school.ctc-g.co.jp/>



-
- 本書内に記載されている各製品名は、全て該当する所有者の商標または登録商標です。
 - 本書の無断複写および複製は著作権者の利益侵害になります。